

# ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

## 第55回定期演奏会

### Program

W.A. モーツァルト

歌劇「魔笛」K.620 序曲

Wolfgang Amadeus Mozart (1756-1791) / Die Zauberflöte K.620:Overture

A. グラズノフ

アルト・サクソフーン協奏曲 変ホ長調

Alexander Konstantinovich Glazunov (1865-1936) /  
Concerto for Alto Saxophone and String Orchestra in E flat major

サクソフーン / 崔 勝貴

J. ブラームス

交響曲 第1番 ハ短調 作品68

Johannes Brahms (1833-1897) / Symphonie Nr.1 e-moll, op.68

指揮 / 瀬山 智博

サクソフーン / 崔 勝貴

2019年 6月22日(土)

ザ・カレッジ・オペラハウス

18:00 開演 (17:00 開場)

入場料 (全自由席)

一般 3,000円 / 高校生以下 1,000円

シルバー (65歳以上の方) / 幸楽会会員 (本学同窓会会員) / 付属音楽院会員 / 本学学生家族 2,000円



【お問い合わせ】

大阪音楽大学コンサート・センター

TEL.06-6334-2242 FAX.06-6334-2164

〒561-8555 豊中市庄内幸町 1-1-8



[窓口受付時間] 平日 9:00 ~ 16:00 土曜日 9:00 ~ 14:00 (日曜・祝日はお休み)

[入場券申込方法] はがき、または FAX で「氏名(フリガナ)、郵便番号、住所、電話番号、公演日、演奏会名、券種、枚数」を明記のうえお申込みください。

電話・ホームページからお申込みになれます。

■この演奏会では、乳幼児、未就学児童のご入場をお断りしております。

■やむを得ない事情により、出演者が変更になる場合があります。予めご了承ください。



公式FB



@ocm\_t



daion\_insta



URL <http://daion.ac.jp>

## 指揮 / 瀬山 智博 TOMOHIRO SEYAMA



©Gerhard Peyrer

大阪府豊中市出身。これまでにドイツのデッサウ・アンハルト州立歌劇場、マグデブルグ歌劇場、スイスのヴィンタートゥール歌劇場などの歌劇場で指揮者を務め、オペラとシンフォニーの両分野において国際的な活動を続けている。3歳よりメキシコで音楽教育を受け始め、大阪音楽大学器楽学科ピアノ専攻を卒業、ウィーン国立音楽大学、同大学院指揮科修了。これまでにピアノを禰定佳隆、清水淳彦の各氏に師事。指揮を湯浅勇治、小澤征爾、ウロシュ・ライオヴィチ、ファビオ・ルイジの各氏に師事。2006年にはイタリアのシエナ・キジアーナ音楽院においてジャンルイジ・ジェルメッティ氏に師事し、オーケストラ指揮ディプロマを所得。ウィーン国立音楽大学在籍中にはウィーン楽友協会合唱団のメンバーとして研鑽を積み、同合唱団コレペティートルとしても活動した。2009年にドイツのアーヘン市立歌劇場のコレペティートルを務め、同年ウィーンのシェーンブルン宮殿歌劇場でモーツァルトの「ドン・ジョヴァンニ」を指揮してヨーロッパデビュー。その後、オーストリアのプレゲンツ音楽祭、グラフィネグ音楽祭やイタリアのトリノ王立歌劇場などにおいてアシスタント指揮者を務め、2016年からはドイツのマグデブルグ市立歌劇場のカペルマイスター（専属指揮者）として活動。ピゼー「カルメン」、ニコライ「ウィンザーの陽気な女房たち」やロルツィング「密猟者」など、多数の公演を指揮し好評を博した。ヨーロッパではこれまでにBBC交響楽団、ウィーン室内管弦楽団、マグデブルグ管弦楽団、デッサウ・アンハルト州立管弦楽団、ムジークコレギウム・ヴィンタートゥールなどを指揮。日本国内では東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、京都市交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、日本センチュリー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団など、多数のオーケストラと共演を重ねている。シカゴのゲオルグ・ショルティ国際指揮者コンクールセミファイナリスト、プザンソン国際指揮者コンクールファイナリスト。

## サクソフォーン / 崔 勝貴 SHOKI SAI

大阪音楽大学音楽学部音楽学科を経て2017年同大学大学院修士課程入学。今春修了予定。在学中、選抜学生によるザ・コンチェルトコンサートに出演し小田野宏之氏指揮、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団とA. グラズノフの協奏曲を共演。翌年には選抜学生によるリサイタル形式のザ・カレッジ・コンサートに出演。大阪音楽大学 同窓会《幸楽会》主催による大学創立100周年記念ソロコンクールにおいて第1位、第1回堺学生管楽器ソロコンクールにおいて優秀賞を受賞。第35回 アゼリア推薦新人演奏会オーディションに合格し同演奏会に出演。2017年6月にソロリサイタルを開催し好評を博す。サクソフォーンを西本 淳、大石将紀、田中拓也の各氏に、室内楽を西本 淳、飯守伸二の各氏に師事。日本ウインドアンサンブル桃太郎バンド サクソフォーン奏者。京都市交響楽団、日本センチュリー交響楽団などの客演奏者を務める。平成27年度公益財団法人青山財団音楽奨学生。



## ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

「大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス」の専属管弦楽団として、1988年4月に組織された。定期演奏会は2018年11月で54回となった。ザ・カレッジ・オペラハウス主催オペラ公演の管弦楽を担当。また発足当初より学生の研究、学習をサポート。学外では1999年ザ・カレッジ・オペラハウスの引っ越し公演として、東京文化会館と滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールにおいて黛敏郎《金閣寺》の管弦楽を担当。この公演を含む多彩な演奏活動が認められ、2000年第20回音楽クリティック・クラブ賞を受賞。以降も多くのオペラの成功に貢献している。2005年9月新国立劇場における「地域招聘公演」第1回として松村禎三《沈黙》の管弦楽を担当、公演は大きな反響を呼んだ。2005年10月ザ・カレッジ・オペラハウスでの《沈黙》および2011年10月の20世紀オペラ・シリーズ、B. ブリテン《ねじの回転》の公演では文化庁芸術祭大賞を受賞。2013年同シリーズ、B. ブリテン《ピーター・グライズ》の公演では第22回三菱UFJ信託音楽賞を受賞し、1997年ザ・カレ



ジ・オペラハウスにおける黛敏郎《金閣寺》の公演での第6回三菱信託音楽賞受賞に続く快挙を果たした。さらに2014年10月の同シリーズ、鈴木英明《鬼娘恋首引》およびB. ブリテン《カーリユー・リヴァー》の公演は、狂言と能を題材にした内容と上質な演奏が高く評価され3度目の文化庁芸術祭大賞を受賞。2015年創立100周年記念オペラ公演、G. ヴェルディ《ファルスタッフ》の公演では文化庁芸術祭優秀賞を受賞。以上、数々の受賞に貢献している。名誉指揮者に飯森範親、山下一史、チャン・ユンスン、正指揮者に大勝秀也、牧村邦彦を擁している。公益社団法人日本オーケストラ連盟準会員。